

みずほCustomer Desk Report 2021/06/04 号(As of 2021/06/03)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	109.60
TKY 9:00AM	109.59	1.2210	133.87	GBP/USD	AUD/USD
SYD-NY High	110.32	1.2214	133.91	1.4175	0.7745
SYD-NY Low	109.57	1.2118	133.63	1.4202	0.7753
NY 5:00 PM	110.30	1.2127	133.77	1.4085	0.7646
				1.4089	0.7661
NY DOW	34,577.04	▲ 23.34	日本2年債	-0.1300	0.00bp
NASDAQ	13,614.51	▲ 141.82	日本10年債	0.0800	0.00bp
S&P	4,192.85	▲ 15.27	米国2年債	0.1575	1.18bp
日経平均	29,058.11	111.97	米国5年債	0.8389	4.49bp
TOPIX	1,958.70	16.37	米国10年債	1.6242	3.58bp
シカゴ日経先物	28,990.00	110.00	独10年債	-0.1855	1.20bp
ロンドンFT	7,064.35	▲ 43.65	英10年債	0.8385	4.10bp
DAX	15,632.67	29.96	豪10年債	1.6120	▲4.00bp
ハンセン指数	28,966.03	▲ 331.59	USDJPY 1M Vol	5.59	▲0.06%
上海総合	3,584.21	▲ 12.93	USDJPY 3M Vol	5.85	▲0.05%
NY金	1,873.30	▲ 36.60	USDJPY 6M Vol	6.20	▲0.02%
WTI	68.81	▲ 0.02	USDJPY 1M 25RR	-0.03	Yen Call Over
CRB指数	207.467	▲ 1.81	EURJPY 3M Vol	5.78	▲0.07%
ドルインデックス	90.51	0.60	EURJPY 6M Vol	6.25	▲0.03%

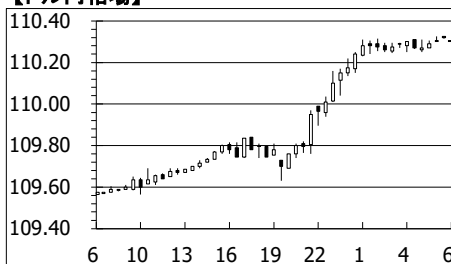
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
6月3日	17:30	英 マークイットサービス業PMI・確報	5月 62.9	61.8
	17:30	英 マークイットコンソリッドPMI・確報	5月 62.9	62
	21:15	米 ADP雇用統計	5月 978k	650k
	21:30	米 新規失業保険申請件数	29-May 385k	387k
	22:45	米 マークイットサービス業PMI・確報	5月 70.4	70.1
	22:45	米 マークイットコンソリッドPMI・確報	5月 68.7	-
	23:00	米 ISM非製造業景況指数	5月 64.0	63.2

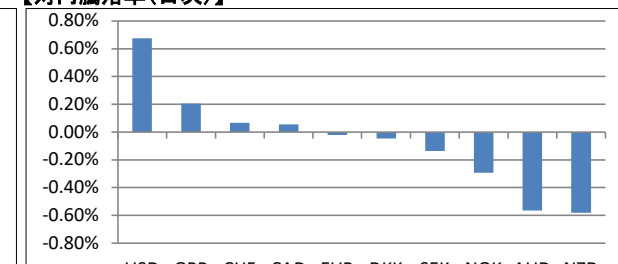
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
6月4日	18:00	欧 小売売上高(前月比)	4月 -1.5%	2.7%
	20:00	米 パウエルFRB議長 講演	-	-
	21:30	米 非農業部門雇用者数変化	5月 674k	266k
	21:30	米 失業率	5月 8.2%	8.1%
	21:30	米 平均時給(前月比/前年比)	5月 0.2%/1.6%	0.7%/0.3%
	23:00	米 製造業受注(除輸送)	4月 -	1.7%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	109.90-110.90	1.2070-1.2170	133.20-134.20

【マーケットインプレッション】

昨日のドル円は、米雇用関連の経済指標の力強い結果に110円を突破し110.31をつける。その後も、バイデン大統領が法人税増税計画の緩和を提案した報道を受け、ダウ平均がプラス圏での推移となり、円売りの流れからドル円はそのまま高値圏で推移した。本日は、米5月雇用統計に注目。市場の期待通りの力強い結果となればドル円も上昇する展開か。また、パウエルFRB議長の発言でテーパリングに対するトーンの変化があるかにも注目したい。

東京	東京時間のドル円は109.59レベルでオープン。米金利がじりじりと上昇したことや日本株の堅調な推移を横目に、ドル円も底堅く推移。結局、109.80まで上昇し、そのまま高値圏で海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、109.80レベルでオープン。米5月雇用統計を翌日に控え小動き。ロシアの政府系ファンドが1,000億超のドル保有をゼロにする、とのヘッドラインで一時的に全面売りとなり109.63まで売られるも、買い戻され109.81レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は109円台半ばでスタートし、米金利上昇の動きを眺めながら上昇じりじりと上昇。109.84まで上昇するが、早朝に「ロシア政府系ファンドが米ドル保有高をゼロにすることを計画」との報道に売りに転じ、109.63まで反落。一巡後、小幅値を戻し、109.81レベルでNYオープン。朝方は米5月ADP雇用統計の雇用報告件数が予想を大幅に上回ったほか、米新規失業保険申請件数がコロナウイルス拡大に伴うロックダウン開始以降初めて40万件を下回ったことから米労働市場が回復しているとの見方が強まり、米金利上昇とともにドル買いが強まり、110円台を回復。翌日に米5月雇用統計の発表を控え、ポジション調整のドルの買い戻しも入ったことから4月6日以来の水準となる110.31をつける。その後、ドル買いは一巡するも、バイデン大統領がインフラ政策を巡り、法人税増税計画の緩和を提案したとの報道を受けて、ダウ平均がプラス圏に浮上する中、代わりには円売りが強まった。午後は翌日の雇用統計発表を控え、様子見ムードが強まり、小動きとなるも高値圏を維持。終盤に110.32まで高値を更新し、結局、110.30レベルでクロス。一方、海外市場のユーロドルは1.22台前半でスタート。米金利の上昇が重しとなったことから売り優勢となり、1.21台後半まで下落。先述のロシア政府系ファンドを巡る報道を受けてドルが売られたことから1.22台を回復するも、滞空時間は短く、1.2187レベルでNYオープン。朝方は発表された米経済指標の好調な結果を受けて、ドル買いが先行し、1.2118まで下落。しかし午後にかけて米金利が伸び悩んだほか、米株の下げ幅縮小を受けて上昇するユーロ円にサポートされ、ユーロドルは下げ渋る。終盤に小幅値を戻し、1.2127レベルでクロス。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報提供のみを目的として提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 天雲・小野崎 TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825 LDN 00531-444-179 NY 00531-113-682

■今週のドル/円 見通し

田中	竹内	筒井	加藤	牛島	山岸	田坂	尾身	上野	山口	甲斐		
ペア	ペア	ブル	ブル	ブル	ペア	ペア	ブル	ペア	ブル	ペア		
小野崎	玉井	原田	上遠野	小林	鈴木	大谷	大庭	逸見	木村		ブル	ペア
ブル	ペア	ブル	ペア	ペア	ブル	ブル	ブル	ペア	ペア		10	11